|  |  |
| --- | --- |
| 申請者氏名  （複数の場合は代表者） | ふりがな |
| 団体・企業名  （該当する場合のみ） | ふりがな |
| 申請者連絡先住所 | 〒 |
| 申請者E-mail |  |
| 申請者TEL |  |
| 応募テーマ （プロジェクト名、テーマ名  論説文タイトルなど） |  |
| 対象期間 （西暦でご記入ください） | 年　　月～　年　　月（　　年　　ヶ月） |
| 応募する賞カテゴリー※ | □コンサルタント・オブ・ザ・イヤー  □インストラクター・オブ・ザ・イヤー  □アカデミック・フェロー・オブ・ザ・イヤー  □プログラム・イノベーター・オブ・ザ・イヤー |
| 全能連でのステータス （該当する場合のみ） | □会員団体　□認定MC　□認定MI |

いただきました個人情報は弊連盟プライバシーポリシー（<https://www.zen-noh-ren.or.jp/privacy-policy/>）に基づき適切に管理させていただきます。

**応募に際しての重要事項・注意事項**

・審査対象となるのは応募内容、参照資料ともに日本語のみとします

（引用、固有名詞等を除く）。

・応募用紙４ページ目以降の項目別アピールポイントは、全体概要では記載

できなかったアピールポイントを2項目まで選んで記載することが

できます。必須ではありません。

・補足参照資料を3点まで加えてもかまいません。

但し、資料はあくまで応募内容の証左、確認のためのものであり、資料内容を含めて審査し、評価対象とするものではないことにご留意ください。

・補足参照資料は、全てA４縦サイズとし、１点あたり両面で３枚まで

・パワーポイントの場合は、A4縦に２スライドを上下レイアウトにすること

・書籍の場合は、表紙、目次、発行記載欄を含み、該当頁等を抜粋したもの

としてください

＜参照資料例＞

・論文やレポートのコピー

・メディアでの紹介記事

・指導先/研修先における社内広報、対外広報（プレスリリース他）物など

・クライアント名など、守秘義務のある部分はA社、B社でもかまいません。

資料類から上記クライアント名が記載されている場合でも、審査員・事務局

は守秘義務を遵守いたします。

・別途『応募条件・権利規定および応募に関する諸注意』を最後までお目通し

いただき、ご了承いただける場合は末尾の行のチェック欄に☑を

お願いいたします。

※ご記入いただいた賞カテゴリーと、審査により選出される賞カテゴリーとは異なる場合がありますので予めご了承ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 【応募テーマの全体概要】（**２０００字**以内：横40文字×縦50行）  以下のような点を踏まえながら、応募テーマの要旨をご記入ください。  ・背景（問題・課題）  ・目標／目的  ・方法・手順／プロセス  ・結果（成果）／結論（主張）  ・今後の展開  補足参照資料および「個別観点からのアピールポイント」については  「応募に際しての重要事項・注意事項」の内容に従ってください。 | |
| 1  10  20  30  40  50 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| ＜独創性・革新性＞の観点からのアピールポイント（提出任意） （１０００字以内：横40文字×縦25行） | |
| 1  10  20  25 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| ＜実効性・有効性＞の観点からのアピールポイント（提出任意）  （１０００字以内：横40文字×縦25行） | |
| 1  10  20  25 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| ＜実証性・客観性＞の観点からのアピールポイント（提出任意）  （１０００字以内：横40文字×縦25行） | |
| 1  10  20  25 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| ＜普及性・発展性＞の観点からのアピールポイント（提出任意）  （１０００字以内：横40文字×縦25行） | |
| 1  10  20  25 |  |

※別途『**応募条件・権利規定および応募に関する諸注意』**のご提出もお願いします。